1. 次のベクトルの組が一次独立か一次従属か判定せよ. 一次従属の場合, 自明でない関係式を一つ 求めよ.

(a)
$$\{w_1, w_2, w_3\}, w_1 = \begin{bmatrix} 2\\1\\1 \end{bmatrix}, w_2 = \begin{bmatrix} 1\\1\\2 \end{bmatrix}, w_3 = \begin{bmatrix} 1\\2\\1 \end{bmatrix}$$

 $A=\begin{bmatrix}w_1&w_2&w_3\end{bmatrix}=\begin{bmatrix}2&1&1\\1&1&2\\1&2&1\end{bmatrix}$ とおくと、A は行基本変形により単位行列となる. よっ

て Ax=0 の解は 0 のみなので $\{w_1,w_2,w_3\}$ は一次独立.

注意:「自明解をもつので」では不十分.「自明解のみをもつので」が正しい.

(b)
$$\{w_1, w_2, w_3\}, w_1 = \begin{bmatrix} 2\\1\\1\\4 \end{bmatrix}, w_2 = \begin{bmatrix} 3\\2\\1\\1 \end{bmatrix}, w_3 = \begin{bmatrix} 5\\4\\1\\-5 \end{bmatrix}$$

$$A = \begin{bmatrix} w_1 & w_2 & w_3 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 2 & 3 & 5 \\ 1 & 2 & 4 \\ 1 & 1 & 1 \\ 4 & 1 & -5 \end{bmatrix}$$
とおくと、 A は行基本変形により $\begin{bmatrix} 1 & 0 & -2 \\ 0 & 1 & 3 \\ 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 \end{bmatrix}$ に変

形される. よって
$$Ax=0$$
 の解は $\begin{bmatrix} x_1 \\ x_2 \\ x_3 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 2x_3 \\ -3x_3 \\ x_3 \end{bmatrix} = x_3 \begin{bmatrix} 2 \\ -3 \\ 1 \end{bmatrix}$ $(x_3$ は任意). よって, 自

明でない関係式 $2w_1 - 3w_2 + w_3 = 0$ を得る.

注意: 一次従属関係式を書いていない人が多い.

2. $A = \begin{bmatrix} 1 & 1 & 1 & 1 & 1 \\ 1 & -1 & 1 & 0 & 2 \\ 2 & 1 & 2 & -1 & 5 \end{bmatrix}$ とするとき, $\operatorname{Ker}(A)$ の基底を一組求めよ.

A は行基本変形により $\begin{bmatrix} 1 & 0 & 1 & 0 & 2 \\ 0 & 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 & -1 \end{bmatrix}$ に変形される. よって解は

$$\begin{bmatrix} x_1 \\ x_2 \\ x_3 \\ x_4 \\ x_5 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} -x_3 - 2x_5 \\ 0 \\ x_3 \\ x_5 \\ x_5 \end{bmatrix} = x_3 \begin{bmatrix} -1 \\ 0 \\ 1 \\ 0 \\ 0 \end{bmatrix} + x_5 \begin{bmatrix} -2 \\ 0 \\ 0 \\ 1 \\ 1 \end{bmatrix} (x_3, x_5 \text{ は任意}).$$
よって $\operatorname{Ker}(A)$ の基底は

$$\left\{ \begin{bmatrix} -1\\0\\1\\0\\0 \end{bmatrix}, \begin{bmatrix} -2\\0\\0\\1\\1 \end{bmatrix} \right\}.$$

 $3. \ w_1 = \begin{bmatrix} 3 \\ 2 \\ 1 \end{bmatrix}, \ w_2 = \begin{bmatrix} 2 \\ 1 \\ 3 \end{bmatrix}, \ w_3 = \begin{bmatrix} 5 \\ 4 \\ -3 \end{bmatrix}$ に対し、 $\langle w_1, w_2, w_3 \rangle$ の基底を一組求めよ.

$$A = \begin{bmatrix} w_1 & w_2 & w_3 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 3 & 2 & 5 \\ 2 & 1 & 4 \\ 1 & 3 & -3 \end{bmatrix}$$
 とおくと、 A は行基本変形により $\begin{bmatrix} 1 & 0 & 3 \\ 0 & 1 & -2 \\ 0 & 0 & 0 \end{bmatrix}$ に変形さ

れる. 主成分が第 1, 2 列にあるので、 $\langle w_1, w_2, w_3 \rangle$ の基底として $\{w_1, w_2\}$ がとれる.

ちなみに、基本変形の結果より $w_3 = 3w_1 - 2w_2$ が読み取れる.

注意: Ker(A) の基底を求めた人が続出した. 期末試験ではそういうことのないように願います.